広報 KUMEJIMA TOWN NEWS

くめじま

2013 2月号 No.131



Contents

ジョブシャドウイングを実施しました	p2
佐賀市・久米島町中学生交流会	p3
公立久米島病院だより	p4
くめスポッ！	p5
農業委員会だより・消防だより	p6
久米島町景観計画がスタートします！	p7
まちの話題	p8−9
平成25年久米島町成人式	p10−11
女子栄養大学『久米島スタディ』 他	p12
国民健康保険証の一斉更新について 他	p13
おしらせ　KUME INFO	p14−15
まちの話題pick up!	p16

人口の推移

平成24年12月末現在

男 4,489人

女 4,059人

計 8,548人

3,945世帯

働く大人を見ることで『仕事とは何か』を学ぶ！

ジョブシャドウイングを実施しました！









みんなでグッジョブ運動

ジョブシャドウイングとは

インターンシップや職場体験とは違い、実際に仕事をするのではなく、児童生徒が働く（ジョブ）大人に影（シャドウ）のように寄り添って観察することです。

ジョブシャドウイングの流れ

1　事前学習
・動機付けの授業（仕事・働くことについて）
・ビジネスマナー学習（正しい立ち方・お辞儀・名刺交換など）
・地域企業人講話（久米島で働いている人による、仕事・人生についてのお話を聞く）



2　実施
・メンター（働いている姿を見せてくれる人）と名刺交換
・ジョブシャドウイング実施（2時間）

3　事後学習
・振り返り（各自体験したことをみんなで共有する）
・お礼状の作成
・発表・成果報告会

ジョブシャドウイングの効果

仕事に関する認識の幅を広げてもらう機会とし、働くことについての気づきを促すことができます。働く大人を観察することで、学校での学習が実社会で必要なスキルや知識の取得につながること、そして「なぜ学校で学ぶのか」ということへの答えにもなります。

久米島町での取り組み状況

久米島町ではジョブシャドウイングを、久米島小学校6学年16名を平成24年10月31日に、久米島西中学校1学年38名を1月18日に実施しました。ご協力いただいた企業のみなさん、地域・保護者のみなさんありがとうございました。

成果発表会

久米島小学校では、11月29日に同小学校体育館にて成果発表会を行いました。発表にあたり、グループに分かれて新聞を作成し、他のグループからの質問にも答えました。久米島西中学校の成果発表会に関しては現在調整中です。



作成した新聞。
「メンターさんのすごいところ」等、驚きが書かれています。

お問合せ　産業振興課　☎　985-7141

第1回佐賀市・久米島町中学生交流会～冬の交流～



第1回佐賀市・久米島町中学生交流会訪問団（生徒16名・引率5名）が12月21日から23日までの3日間、佐賀市を訪問しました。昨年8月の夏の交流では佐賀市の交流生が本町を訪問しており、今回約4ヶ月ぶりの再会となりました。

1日目

■お墓参り

本交流会を開始するきっかけとなった「第11代齋藤用之助」氏のお墓参りをしました。お経や線香のあげ方の違いに交流生は驚いている様子でした。「この交流が始まったのは、齋藤さんのおかげ。お墓参りができて嬉しい」【交流生感想文より】



■市内観光

佐賀城本丸歴史館→佐賀市歴史民俗館移動中の車内では佐賀市の交流生がバスガイドを務め、佐賀市について分かりやすく説明してくれました。

■歓迎式

秀島佐賀市長、福井市議会議長をはじめ多くの関係者が出席し、盛大に催されました。交流生代表あいさつでは金城七海さんが「夏の交流会が台風により短くなったので、冬の交流会はたくさん思い出を作りたい」と話しました。

■夕食

地元の食材をふんだんに使った料理を、佐賀市の交流生と会食しました。

■交流会

佐賀市の交流生主催の交流会では、始めに、佐賀市の生徒が佐賀市を紹介しました。続いて久米島町の交流生が、『自分の町のここが好き』だというところを発表しました。

★くめじまんプロジェクト★

1人1分ほどの内容で、自分が伝えたい久米島のじまんを資料とともに発表しました。きれいな海や楽天キャンプ、自分の『おじーとおばー』について発表する生徒もいました。

2日目



■バルーン係留（大地に固定すること）体験

雨の中、佐賀市の皆さんが準備してくれたバルーンに乗ることができました。「係留だったので、地上から見ていると低い感じがしたけど、実際にバルーンに乗ってみるとかなり高かったのでびっくりした。貴重な体験ができた」【交流生感想文より】

■スキー体験

初めてという交流生が多く、スキー教室ではみんなで声を掛け合いながら練習していました。途中、雪合戦が始まったりもしました。

■市内見学

さが水ものがたり館、石井樋公園

■ライトファンタジー見学

佐賀市中央通りに設置されたイルミネーションを見学。久米島では見たことのない、趣向を凝らした「光のオブジェ」に感動している様子でした。

3日目

■お別れ式

佐賀市交流生の保護者も参加し盛大に行われました。代表者あいさつでは安里日花さんが「貴重な体験をすることができました。この交流が終わっても、これからも仲良くしたいです」と話しました。

「久米島めぐりの歌」って知っていますか？



本山萬吉
大正元年～6年に現在の久米島小、仲里小で校長を務めました。

広報くめじま2012年9月号で字鳥島と縁のある第11代齊藤用之助氏について紹介しましたが、彼のほかにも久米島で活躍した佐賀県人がいます。久米島人ならほとんどの方が1度は歌ったことのある「久米島めぐりの歌」を作ったのは、佐賀県人、本山萬吉（もとやままんきち）氏なのです。12番に鳥島移住のお話もでてきます。

公立久米島病院だより

久米島おとな健康プロジェクト⑤
肥満って悪いことなの？

公立久米島病院　医師　深谷幸雄

実は肥満の定義って色々あるんですよ。一番簡単なのが体重ですね。でも同じ80kgの人でも身長が2m（＝200cm）ある人と150cmの人では見た目は全く違いますね。それでまず一番簡単な肥満の定義が身長に対する体重の関係ですね。あらゆる人の身長と体重のデータを集めて、一番長生きをした人の身長と体重の関係を調べてみたのです。そしたら身長を2乗して22をかけた値の体重の人が最も長生きをするということがわかったんです。これがBMI、日本語では肥満度とか体格指数とか言われている数字ですね。ですから身長170cmの人の場合（1.7×1.7×22）、体重64kgの人が一番長生きする可能性が高いということです。もちろんこれは欧米の人のデータですのでこれがこのまま日本人に当てはまるかどうかは、はっきりしていません。ただ日本人の場合、BMI25以下の人に比べて、BMI25～30の人は生活習慣病の有病率、つまり高血圧や糖尿病や高脂血症にかかっている割合が2～3倍になっていることがわかっているのですね。それで欧米ではBMI30以上を肥満としているのですが、日本ではBMI25～30を1度の肥満、30～35を2度の肥満、35以上を3度の肥満としているわけです。これは肥満の定義を体重だけで分類したものですね。しかしよく考えてみると筋肉隆々とした人と脂肪でぶよぶよの人で、身長と体重が全く一緒だとすると、どちらが健康でしょうか？なんか脂肪太りした人のほうが、生活習慣病に多くかかっていそうなのは感覚的に理解できますね。同じ肥満の方でも脂肪の比率の高い人と筋肉の比率の高い人を比べてみるとやっぱり脂肪太りした人のほうが生活習慣病、高血圧や糖尿病にかかっている割合がやはり多いのですね。それでいろいろ調べてみるとどうも脂肪細胞からは様々な物質が分泌されていて、それが高血圧や糖尿病などいわゆる生活習慣病を悪くしているということがわかってきたのですね。そして同じ脂肪細胞でも内臓脂肪というおなかの中にある脂肪が特にさまざまな悪い物質を分泌しているということがわかってきたのですね。腹部CT検査にて内臓脂肪の面積が100cm^2を超えると生活習慣病のリスクがぐんと高くなるのがわかって、それがおおよそ腹囲が男性で85cm、女性で90cmとなるのです。メタボリックシンドロームと腹囲測定という関係がこの内臓脂肪の働きから出てきたのがうなずけますね。それでは次回は生活習慣病でも高血圧症についてお話ししましょう。

アレルギーと生活習慣その②
食物アレルギー

公立久米島病院 小児科医 矢崎 幸

アレルゲンが人の身体に入る経路には大きくわけて、①食事、②呼吸、③皮膚の3つありますが、今回は①の経路について詳しくお話ししたいと思います。①は特定の食べ物を食べるとアレルギー反応を起こすいわゆる「食物アレルギー」です。食物は口から胃腸に入り血液へと流れるため、アレルギー症状もその経路に沿って出ます。食べた直後の口周りの湿疹や、さらに胃腸へ進むと吐き気や嘔吐、下痢などを起こすこともあります。アレルゲンが血液から全身に運ばれると、手足や体に蕁麻疹（じんましん）がでたり、ぜいぜいや咳などの症状が出ます。このような症状のあるときは早めの受診が必要です。そして、最も症状が重いと血圧低下や失神を引き起こすことがあります。これを「アナフィラキシーショック」といい、これは命に関わる状態なので救急車の要請が必要です。これらはすべて即時型反応といい、ほとんどは食物摂取後90分以内に起こります。「卵を食べるとアトピー性皮膚炎が悪化する」というのは非即時型反応で数日～1か月後に症状が出ます。この場合はショックなどの危険はありません。

食物アレルギーはその食べ物を避けることで予防しますが、卵や牛乳、小麦アレルギーなどの多くは、成長とともに耐性ができてきて食べられるようになります。病院で採血や経口負荷試験を行い、食べられるかどうかを判定します。定期的な検査をせずにいつまでも過度の食事除去を続けることは成長に影響を及ぼすこともあるので、少なくとも年1回は病院を受診しましょう。また、調理の油を控えたり揚げ物を減らす、糖類（ジュースやアイス）の摂り過ぎを避ける、肉類よりは魚や豆類を多めに摂る、大人ではアルコールを控えることは食物アレルギーを起こしにくい体質作りに重要な生活習慣です。アレルギーは本人だけでなく周囲の理解と協力が非常に重要ですので、これを機に少しでも多くの皆さんがご理解・ご協力くださることを願います。



接戦の決勝！役場チーム2連覇!!

久米島町体育協会主催の第11回久米島町職域バスケットボール大会が1月9日～11日に開催されました。町内の保育所や福祉事業所、金融機関等から11チームが出場しました。

決勝戦は、役場Aチームと與那嶺商会チームの対戦となり、第3クォータまで1点差の接戦で盛り上がりました。最終クォータで、役場Aチームが一気に7ゴール差をつけ、昨年に引き続き優勝を果たしました。

準優勝
與那嶺商会チーム



優　勝
役場Aチーム



■決勝・準決勝戦結果■

準決勝	役　場　A	43－30	久米島消防
	與那嶺商会	43－33	役　場　B
決　勝	役　場　A	54－40	與那嶺商会

先制点で勝利!!Golaco2連覇！

久米島町体協主催の第19回久米島町フットサル大会が1月15日、ホタルドームにて行われ、6チームが熱戦を繰り広げました。

各3チームの2組に分かれて予選が行われ、A組はJTA、B組はGolaco（ゴラッソ）が決勝戦に進出しました。決勝戦では、スピードを活かした攻撃を得意とするGolacoの金城勇海が後半に先制点。粘るJTAを振り切り、そのまま1－0で試合が終了し、大会2連覇を成し遂げました。

また、最優秀選手賞には準決勝、決勝を通して2得点のJTAの丹野吉崇さんが輝き、敢闘賞は準決勝、決勝を無失点で守り抜いたGolacoゴールキーパーの小林史さんに送られました。なお、次回大会は平成25年5月頃開催予定です。



優　勝　Golaco



準優勝　ＪＴＡ



大健闘！久米島西中学校準優勝!!

第56回那覇地区中学生新人軟式野球大会が、1月12～14日の3日間、浦添市民球場にて開催されました。28校が出場する中、久米島西中学校が順調に勝ち進み、決勝戦へ。浦添市立仲西中学校を相手に2点を取りましたが、惜しくも1点差で敗れ、準優勝となりました。

大健闘の選手たちを迎えるため、久米島空港にはたくさんの人が集まりました。

■試合結果■

1回戦	3－0	対	神森中学校（浦添市立）
2回戦	3－0	対	小禄中学校（那覇市立）
3回戦	2－1	対	那覇中学校（那覇市立）
準決勝	2－1	対	那覇中学校（那覇市立）
決　勝	2－3	対	仲西中学校（浦添市立）



農業委員会だより

お問合せ　農業委員会　☎985-7141
仲里庁舎　2階

●農業委員会総会が開催されました

平成24年12月25日(火)仲里庁舎において、平成24年度第10回農業委員会総会が開催され、農業者等から申請があった次の案件について審議しました。

①農地法第3条許可申請(農地の売り買いや貸し借りをする場合、所有権の移転と賃借権の設定等の許可申請)→【2件】この申請案件は、農業委員の審議の上、全会一致で許可されました。

②農地法第5条許可申請(農地を宅地や駐車場等、農地以外に転用する場合の許可申請)→【1件】

この申請案件は、農業委員の現地調査及び審議の上、全会一致にて承認され、沖縄県知事へ進達されました。




現地調査

●「農業者年金」へ加入しませんか!

農業者年金は、ご自身が支払った年金保険料とその運用実績で受け取る年金額が決まる"積立方式"の公的年金です。

加入要件は、60歳未満の国民年金第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事していることです。

おすすめのポイント①公的年金なので、税制上の優遇措置があります。②年金保険料の国庫補助があります。③80歳までの補償付きの終身年金です。④60歳からでも受給できます。⑤年金保険料は積立式です。

●購読しませんか!?「全国農業新聞」

農政の動きや暮らしに役立つ情報が満載!!家族で楽しめる記事も充実!随時申込み受付していますよ♪
購読料:月額600円(毎週金曜日発行)

第12回農業委員会総会の開催期日　2月26日(火)
許可申請書及び届け出等の申請締切日　2月15日(金)

平成25年久米島町消防出初式!!

1月8日にホタルドームにて、年始恒例の消防出初式を各関係機関・関係者及び町民多数の参加のもと開催しました。式典では、消防職員・団員の特別点検・町長式辞、消防行政に功績のあった者に対し表彰等が行われました。式典後には展示訓練として、救急隊による救急技能展示訓練を行いました。

●沖縄県消防協会長表彰

勤続章※表彰基準→消防職員・消防団員として、勤続が15年以上に及ぶ者

【消防職員】			【消防団員】	
安里	勝幸	消防士長	宮里忠志	仲里分団部長
山城	昌宗	消防士長		
糸数	正人	消防士長		

4人は15年の長きにわたり消防職員、団員として職務に精励し消防行政の発展と住民福祉の向上に寄与した功績が認められ今回の受賞となりました。






消防だより

久米島消防
☎985-3281

12月出動状況
(　) 内は平成24年累計

・救　急	36件	(345件)
・風水害	0件	(　6件)
・火　災	0件	(　2件)
・捜　索	0件	(　1件)
・救　助	0件	(　3件)
・その他	2件	(31件)
合　計	38件	(388件)

久米島町景観計画
久米島町景観条例が平成２５年４月１日からスタートします！

「景観」とは?

「景観」は自然や町の姿だけでなく、地域の歴史、文化、風俗など地域の生活・暮らしに関わる全てのものから構成されます。また、目に見えるものだけでなく、波の音、さとうきび畑の音、石垣の手触り、酒造所からの泡盛の香り、ウタキなどの祈りの空間、地域の特産物や料理の味など五感を持って感じるもの、市場や祭りの賑わい、そして人々の心の中、思い出の中にある風景（心象風景・原風景）をも含みます。

「景観計画」とは?

景観法に基づく計画であり、良好な景観づくりのために、地域の景観に関する将来像や方針、基準等を定めるものです。

なぜ景観計画が必要なのでしょうか?

久米島は、クメジマボタルやキクザトサワヘビをはじめとする希少動植物が棲息する豊かな自然や、変化にとんだ美しい海岸風景、フクギの屋敷林などが残る伝統的な集落景観など、様々な景観が数多くあります。これらの美しい久米島の景観を守り、育んでいくためには、一定のルールが必要です。町民、事業者、行政の協働により「歴史・文化を受け継ぎ、水と緑が調和した美しいしまづくり」が実現されることを願い、景観計画を定めます。

景観計画に基づいて景観形成を図ると…

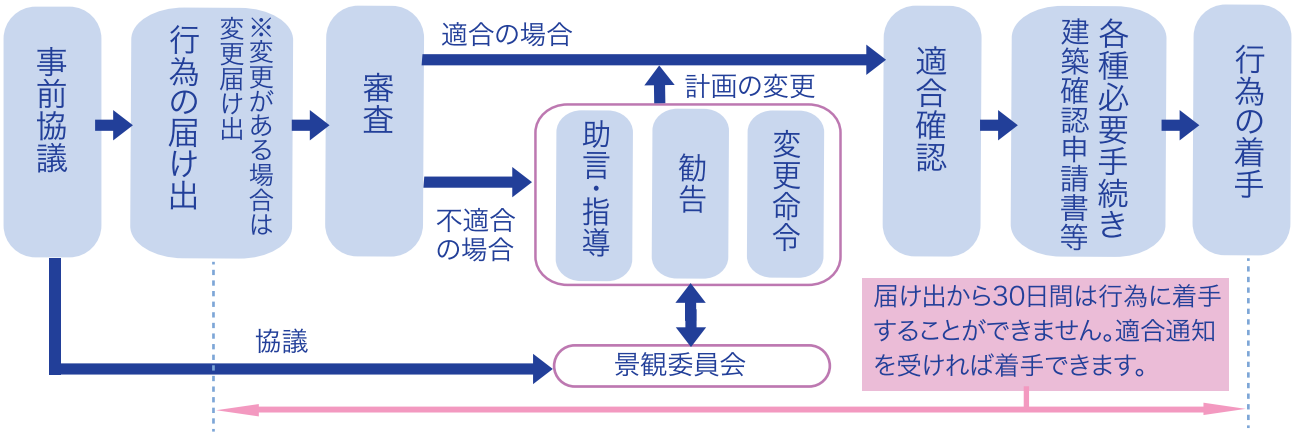




・本町または本県の景観特性を特徴づける地場産材を活用する。
・敷地内の緑化に努め、その緑が周辺からも眺められるように工夫する。
・ガードレールを茶色の塗装とし、集落の景観と調和するよう配慮する。

●久米島町景観条例に基づく手続きの流れ

久米島町内において、建築行為などを行う場合は、行為の規模や種類を確認して、計画や設計を進めて下さい。
例えば、2階建てや、延べ床面積が200㎡を超える建築物を新築、増改築等する場合は以下の手続きが必要となります。



■さらに詳しい制限等については、町ホームページをご覧になるか、担当までご連絡下さい。

お問合せ　プロジェクト推進室　☎ 985-7122

華やかに新年の幕開け

平成25年新年会



平成25年新年会が、1月7日に具志川改善センターで開催されました。町内外から約370人の関係者が参加し、みなで新年を祝いました。会は古典音楽斉唱で華やかに幕を開け、鏡開きや参加者全員による町歌斉唱、民踊レク愛好会による余興が披露されました。

平良町長は「町民みなさんと共に知恵を出し合い、久米島町のさらなる飛躍を目指し、全力を傾注してまいります」とあいさつしました。



昔を語る琉歌の保存継承を

歌碑「島尻散山節」除幕式

久米島町では、昔を語る琉歌等の保存継承を図るため、毎年1基の歌碑建立を行っていますが、平成24年度は字島尻（大城行男区長）に「島尻散山節（しまじりさんやまぶし）」歌碑を建立しました。12月22日に大城区長はじめ、字民、平良町長ら町関係者による除幕式が盛大に行われました。字島尻の住民のご協力の中、歌碑設置や歌碑周辺の花植え、三線演奏などを行いました。町内で建立された歌碑は15基となりました。

福島の子どもたちのために

トーエイから球美の里へ寄付

県内9店舗で作業服販売などを手掛ける株式会社トーエイの田場正治社長（字大田出身）が1月4日、寄付金331,797円を球美の里の理事長、広河隆一氏に贈呈しました。寄付はトーエイ各店舗で集められた募金で、久米島に保養に来ている福島の子どもたちのために活用して欲しいと贈呈されました。広河氏は「とてもありがたいです。子ども達の遊び場の整備などに活用させていただきます」と感謝の言葉を述べました。



寄付を受け取る広河氏（中央）と琉美の里新スタッフたち（右から4人）



注目の中、258頭が取引されました

平成25年初セリ

平成25年初セリが、1月18日に久米島家畜市場にて行われました。昨年は、牛のオリンピックと呼ばれる「第10回全国和牛能力共進会」に久米島から4頭出品という快挙を成し遂げ、久米島の畜産に注目が高まっている中、会場は県内外からの買い手や、町内の各学校から見学に来た子どもたちで賑わいました。初セリの出荷頭数は258頭で、平均価格は38万円、最高値には51万円がつきました。

日頃の練習の成果を発表！

第11回久米島町ヤングフェスティバル



若者の自主性や創造力を育むことを目的とした、第11回久米島町ヤングフェスティバルが、1月20日に具志川改善センターで開催されました。アナウンスや舞台進行を久米島高校生徒会が担当し、児童生徒たちが日頃から練習に取り組んでいる伝統芸能やダンス、ピアノ等を披露しました。今年度は17団体、総勢195人が出演し、またバンド、クラシックギター演奏、フラダンスなどが初出場しました。

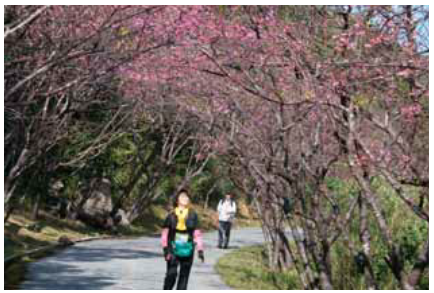
会場には約350人の観客が来場し、出演者に大きな拍手や温かい声援を送っていました。

楽しみながらウォーキング！

第6回久米島のんびりウォーク

島をのんびりと歩きながら、交流の輪を広げ、心身の健康を図ることを趣旨とした第6回久米島のんびりウォークが、1月19日、20日の2日間開催されました。晴天の下、久米島の景色を堪能できる7コースを、延べ約850人の人々が歩きました。また島内からは延べ327人が参加し、どちらも過去最多となりました。

1日目のコースのアーラ林道では、5分咲きの寒緋桜が青空に映え、ウォーカーたちの目を楽しませました。





生活習慣から認知症予防を！

認知症予防講演会

東京都健康長寿医療センター研究所研究員の宇良千秋講師による、認知症予防のための講演会を、1月14日に具志川改善センターで開催しました。「認知症を予防する生活習慣とは？」という視点で、食事・運動・人や地域とのつながり・頭を使った知的活動で具体的にどのような習慣が大切なのかを学びました。約150人が参加し、「日常の中でできることが多いので、楽しみながら取り入れていこうと思います」や、「明日から押し車で運動します」といった声が寄せられました。

自分の体験をもとに作りました

文化放送ラジオCMコンテスト審査員賞受賞

久米島高校3年生の中山桜さんのラジオCMのシナリオが、文化放送による「ラジオCMコンテスト」で応募総数2万2461作品の中から、グランプリ（1本）の次となる、審査員賞（5本）を受賞しました。インターホンをテーマとした、とても爽やかな内容で、『ピンポンという音は、幸せを連れてくる』という自分の体験をもとに作られました。桜さんは広告や広報に興味があり、「将来は社会へ発信していく仕事に就きたいです」と話してくれました。



人生の門出をともに祝う

平成25年成人式



久米島中学校



平成25年久米島町成人式が、1月13日に具志川改善センターで開催されました。新成人120人（男性64人・女性56人）の門出を祝う式は、比嘉正明さん、絹江さん夫妻と、新成人の安里宣さんによる「かぎやで風」で幕開けをしました。

平良町長は式辞で「みなさんの前には道が広がっていますが、目標を決めて、努力しなければ道は開かれません。安易な道を選ばずに、『覚悟』『勇気』『情熱』という3つの言葉を胸に、自分が信じる道を突き進んで下さい」と激励の言葉を贈りました。

新成人者は舞台の上で1人1人保護者への感謝の言葉や目標を発表し、また新垣一喜さんと江洲雄太郎さんがダンスの余興を披露して式を盛り上げました。新成人を代表して平良椎奈さんが誓いの言葉を、新城啓さんが謝辞を述べました。

20歳の抱負

國吉 知春さん（右）
「声優を目指しています。メグ（宮里さん）の作ったゲームに、私が声を入れたい！」

宮里 恵さん（左）
「ゲームを作る人になりたいです！」



安村 翔太さん
「将来は久米島で農業をしたいです！農業で久米島に貢献していきたいです」



前原 優奈さん
「看護学部に通っています。久米島で養護教諭か、看護師になりたいです」



新垣 一喜さん（右）
「久米島に貢献できる人間になりたいです」

江洲 雄太郎さん（左）
「久米島の力になります！」

今日は余興ができて良かったです！





久米島西中学校



仲里中学校

新城 啓さん（右）
「消防士、救急救命士を目指してます！」

平良 元樹さん（左）
「海上自衛隊で勤務しています。立派な自衛官を目指して頑張ります！」



松本 夏南さん
「保育士、幼稚園教諭の免許を取るための学校を今年卒業します。今まで学んだことを生かせるように頑張ります」



田原 卓さん（右）
「保育士を目指して頑張ってます！」

崎村 亮太さん（左）
「立派な警察官になれるよう、努力していきます！」



沖縄県及び久米島の「肥満」はなぜ多いか？
「久米島スタディー」より

女子栄養大学教授　宮城　重二

(1) 長寿の『かげり』とその要因

沖縄県は本土復帰後長年日本一の長寿県だったが、男性の平均寿命の全国順位が１９９０年に5位、１９９５年に4位、そして２０００年にはついには26位に転落し、いわゆる『26ショック』と言われるようになった（２００５年は25位）。沖縄県の平均寿命の数値そのものは延びているが、全国順位が大きく低下した。それは、他の都道府県の寿命の延びが大きく、沖縄県の延びが小さかったということ。つまり、長寿の『かげり』が見られてきたのである。

では、その要因は何であろうか。まず、①食及び食文化の変化である。つまり、洋風の簡便な肉食文化の助長及び伝統食文化の敬遠などが見られるようになったことである。次に、②肥満の増加をもたらす沖縄社会の変化である（詳細は「女子栄養大学紀要」No.37,2006、または「保健の科学」49(11),2007を参照）。ここではまず、肥満の問題について、その対策を提案したいと思う（「食」は後日連載予定）。

(2) 肥満の要因その１　車社会と歩数の減少！

全国的に車社会が進行しているが、特に沖縄県では車社会が拡大し続けている。隣近所へ行くにもすぐ車、子どもの学校の送迎にもすぐ車という状況である。また、自転車等の利用が少ないのも問題である。そして、国や県による健康栄養調査によれば、沖縄県の15歳以上の平均歩数は全国平均より少なく、しかも、歩数の減少傾向が見られる。

●町内に安全な健康歩行道路を設定し、その道路マップを作成し、「町民歩け歩け運動」を展開しよう！

(3) 肥満の要因その２　酒社会と夜社会がさらに肥満を助長する！

深夜までの飲酒が一般的な酒社会は問題である。しかも、飲酒時には揚げ物などのツマミが「無料さー」と言って出される。夕食を済ませても、ツマミを口にしながら酒を飲む。酒のカロリーに加え、ツマミのカロリーで太るのは当たり前である。

県民健康栄養調査でも、特に男性では飲酒習慣のある者が多く、しかも、肥満体型の人ほどお酒を飲む回数も量も多いことが示されている。

●深夜まで飲酒する習慣をやめよう！

●夕食後のツマミはできるだけ避けよう！

※夜社会の助長は子どもにも悪影響

沖縄の子どもは就寝時間が遅く、朝食欠食が多いことが指摘されている。そのことが沖縄の子どもの学力低下をもたらしていると考えよう。スーパーやファーストフード店などの深夜営業は問題であるが、夜遅くまで子どもを連れ歩く親が多いことはさらに問題を感じる。

●９時以降の子ども連れでの外出はやめよう！

特定健診、みなさんはもう受けましたか？

久米島町国民健康保険に加入する40歳～74歳を対象とした特定健診ですが、みなさんもう受診は済んでますか？「忙しくて受診するのを忘れていた！」という方へお知らせです。

平成25年2月28日まで下記の病院で個別健診を受診することができます。みなさん忘れずに受診しましょう！

■持ち物　特定健診受診券（再発行できます）・国民健康保険証・検査料金1,000円

・球美の島診療所　☎ 896-8036

・公立久米島病院　☎ 985-5555



国民健康保険者証の一斉更新についてのお知らせ



～国民健康保険被保険者証(保険証)の有効期限は平成25年3月31日まで!～

保険証の色が変わります！

保険証
（新）
一般：ウグイス色
退職：クリーム色

保険証
（旧）
一般：銀ねず色
退職：白茶色

平成25年2月末日までに『国民健康保険税』を全額納めていますか？

はい

新しい保険証が、3月中旬から下旬にかけて世帯主あてに送付されます。
保険証の郵送方法について
上記の保険証郵送世帯には簡易書留郵便で送付いたします。
※簡易書留郵便とは、郵便局員が直接手渡しする方法ですので、サインをして受け取ることとなります。

いいえ

国保税の納付が確認でき次第、福祉課（仲里庁舎）及び総合窓口（具志川庁舎）で交付いたします。
※滞納している方はお早めに福祉課国保担当までご相談下さい。

遠隔者用被保険者証・学生用被保険者証(島外の学生の方)の交付について

遠隔者用・学生用被保険者証の交付を希望される方は、毎年申請が必要ですので、役場にて交付を受けてください。(新しい保険証、印鑑、在学証明書又は学生証のコピーが必要です。)
遠隔者用被保険証は下記の場合は交付できません。
・生活実態が島外にあると確認される場合
※旅行や短期就労の場合など、上記以外の理由による場合はご相談ください。

国保税
第8期分の納期限は
2月28日(木)です。
忘れずに納めましょう!

お問合せ 福祉課 国民年金班 ☎985-7124

学推だより ちえのわ



三板の素敵な音に大喜び!

10月25日に金城正彦先生（元仲里中学校技術教諭）と安里辰憲先生（元清水小学校校長）から幼稚園の子どもたちに、手作りの三板（サンバ）の寄贈がありました。沖縄の三線と一緒に使われる楽器で、古来中国から渡ってきた楽器とのことです。サンバの使い方を指導してもらい、沖縄の曲に合わせてみんなで演奏を楽しみました。

「ラジオ広報ハイサイくめじま」の放送予定が見られます！

久米島町役場ホームページのトップ画面の左側、「ラジオ広報ハイサイくめじま」というアイコンをクリックして下さい。
FMくめじまで放送している、「ラジオ広報ハイサイくめじま」の放送予定の内容と担当課を見ることができます。
※予定は変更になることがあります。



■お知らせ「Kume Info」は、ホームページ、FMラジオでもお伝えしています。
久米島町役場ホームページ：http://www.town.kumejima.okinawa.jp
FMラジオ［89.7MHz］：ラジオ広報ハイサイくめじま　放送時間：午前10時～11時・［再放送］午後5時～6時

巡回登記所

各種登記申請や登記事項証明書等の受付、不動産の相続登記や売買登記、または会社の役員変更登記等でお悩みの方。那覇地方法務局の登記官が適切に対応いたします。

■日時　2月15日（金）
午前10時～午後４時
■場所　仲里庁舎　1階会議室
■お問合せ
税務課　☎985-7127
法務局 登記部門　☎098-854-7952
※3月は巡回登記はありません

法律相談

■相談内容
財産、相続、扶養、人権、金銭貸借契約などの法律問題
■日時　2月12日（火）
午前9時～午後5時
■場所　仲里庁舎　1階会議室
■お問合せ
戸田　☎090-1857-4804

人権相談会

町の人権擁護委員が相談に応じます。
■相談内容
差別、いじめ、虐待など、人権に関わる全てのことが相談対象です。
※相談は無料、秘密厳守です。
■人権擁護員


川上博久さん


新里盛和さん

■日時　2月26日（火）
午前10時～午後4時
■場所　仲里庁舎　1階会議室
■お問合せ
町民課　☎985-7123

特別企画展「久米島紬」

久米島紬の着物や帯72点、また久米島紬に関する資料や制作風景の写真等を展示します。
■日時　2月6日（水）～2月27日（水）
午前9時～午後5時
■場所
久米島博物館特別展示室、講堂
■入場料　無料
久米島博物館　☎896-7181

アリモドキゾウムシ根絶に向けて

現在、久米島において、甘しょ（サツマイモ・紅イモ）に被害を与えるアリモドキゾウムシの根絶事業を行っており、昨年末をもって駆除確認調査が終了しました。
皆さまの御協力により発生の確認はありませんでした。
今後は、植物防疫法に基づく公聴会の開催、パブリックコメントの募集などを行い、これらの結果を踏まえて、同虫の移動規制対象地域から久米島を解除するよう、植物防疫法施行規則（省令）の一部改正の手続きを進めることとなります。
しかし、泊港でのイモ類持込に対する取締りが後を絶ちません。下記の植物等を持ち込むと県の条例により罰則が適用される事もあります。
引き続き、島外からイモ類をを持ち込まないよう町民の皆さまのご協力よろしくお願いします。
■久米島に持ち込めないもの
・甘しょ（サツマイモ・紅芋・シモンイモ）
・エンサイ（ウンチェー）
・ノアサガオ・グンバイヒルガオなどの茎葉・イモ・根
■お問合せ
産業振興課　☎985-7134

平成25年度町営住宅空家待ち入居者募集

空家待ち募集は、町営住宅の空家が発生することを予想して一般募集するものです。応募者の中から、抽選により入居順位を決め、空家が発生したときに、入居順位により入居できます。（現在空家はありません）
■入居資格
①現に同居しようとする親族（事実上の婚姻関係にあるものも含む）があること。
②町内に住所を有するもの。（入居申込時）
③月収（同居親族に収入があるときは合算した額）が次の額以下であること。
一般世帯　158,000円
裁量世帯　214,000円
（高齢者世帯、障害者世帯など）
④現に住居で困窮していることが明らかなものであること。
⑤市町村税の完納者であること。
⑥連帯保証人を1名立てられるものであること。
⑦暴力団員でないこと。
■規格　3LDK
■選考方法　実態調査及び公開抽選により入居順位を決定します。
■有効期間
平成25年4月1日～平成26年3月31日
■受付期間
平成25年2月4日～平成25年2月22日
■提出書類
①町営住宅入居申込書
②婚約者は、婚約を証する書類
③不当な立ち退き請求を受けているものは、それを証する書類
■申込み制限
入居申込み者1世帯につき1通に限ります。
■お問合せ・お申し込み
総務課　☎985-7121
＊申込み書は、総務課か総合窓口にてお受け取り下さい。

公的個人認証（電子証明書）の更新手続き

現在、住民基本台帳カードの交付を受けている方々で公的個人認証（電子証明書）を住民基本台帳カードに追加登録し、確定申告をインターネットのe-Tax（イータックス）による電子申告で行っている方へ有効期限（更新時期）についてお知らせします。
住民基本台帳カードの有効期限は発行から10年間（カードの表面にも記載あり）ですが、公的個人認証（電子証明書）につきましては、３年間の有効期限となっております。（カードへの記載はありませんが登録の際に有効期限の記載がある電子証明書の写しを交付しており、平成22年2月に登録を行った場合、平成25年2月に有効期限を迎えることになります。）
つきましては、e-Taxによる電子申告等をご利用の方は、有効期限を確認の上更新が必要な場合は町民課にて手続きをお願いします。
■更新手続きに必要なもの
①住民基本台帳カード
②身分証明書（運転免許証 等）
③印鑑（認印）
④更新手数料（500円）
⑤電子証明書のパスワード（前回ご自身で登録したパスワード）
■お問合せ
町民課　☎985-7123



沖縄県最低賃金

平成24年10月25日より、沖縄県最低賃金は、時間額653円です。これは沖縄県内の全ての労働者及び使用者に適用されます。
■お問合せ
那覇労働基準監督署　☎868-8033
沖縄労働基準監督署　☎982-1263

燃えるゴミの出し方へのご協力について

昨年より町指定ゴミ袋が変更になりましたが、誤った出し方が目立つようになりゴミ収集に支障をきたしています。
※ゴミ袋の口を結ばないで出されている方がいます。収集する際に散乱してしまい作業に支障が生じています。しっかりと袋を結び閉じてからだしてください。（※生ゴミ等の水分をしっかり切って出しましょう。）



■お問合せ
環境保全課　☎985-7126

楽天キャンプ日程

東北楽天ゴールデンイーグルス2013春季久米島キャンプの日程が決定しました。
■キャンプ期間
1軍　2月1日（金）～2月14日（木）まで
（2月15日出発）
2軍　2月1日（金）～3月2日（土）まで
（3月2日出発）
■練習場
1軍　久米島球場
2軍　仲里球場
（16日からは久米島球場）

■編集後記■

子どもの頃、「お父さんは会社で何をしているんだろう？」と思っていました。もちろん仕事をしているんですが、会社での仕事がどんな風なのかイメージができなかったんですね。ジョブシャドウイングをした子どもたちがどう思ったのか、一人一人じっくり聞いてみたくなりました。（ながた）

2/1～3/10の主な日程

1	金	住民税申告相談会（大原）
4	月	町営住宅空家待ち入居者受け付け開始（～2月22日）
		住民税申告相談会（鳥島）
5	火	住民税申告相談会（仲泊）
6	水	特別企画展「久米島紬」～27日（9:00～17:00）久米島博物館
		住民税申告相談会（大田）
7	木	住民税申告相談会（兼城）
		予防接種（14:00～15:00）DPT・HIB・小児肺炎球菌・ポリオ 仲里庁舎　会議室
8	金	住民税申告相談会（嘉手苅）
12	火	住民税申告相談会（山城）
		法律相談（9:00～17:00）仲里庁舎1階会議室
13	水	住民税申告相談会（真我里）
14	木	住民税申告相談会（銭田）
		第44回仲里交流（～17日）
15	金	住民税申告相談会（島尻）
		楽天1軍出発
		巡回登記所（10:00～16:00）仲里庁舎
18	月	住民税申告相談会（儀間）
19	火	住民税申告相談会（儀間）
20	水	住民税申告相談会（謝名堂）
21	木	住民税申告相談会（比嘉）
		予防接種（14:00～15:00）DPT・HIB・小児肺炎球菌・ポリオ 仲里庁舎　会議室
22	金	住民税申告相談会（真泊、泊・西奥武）
26	火	人権相談（10:00～16:00）仲里庁舎1階会議室
27	水	住民税申告相談会（真謝）
28	木	住民税申告相談会（宇根）
3/2	土	楽天2軍出発
3/4	月	住民税申告相談会（上阿嘉・下阿嘉）
3/5	火	住民税申告相談会（空き）
3/6	水	住民税申告相談会（宇江城）
3/7	木	住民税申告相談会（比屋定）
3/8	金	住民税申告相談会（イーフ）

まちの話題 pick up!



夢もすくすく育ってます！
久米高園芸科！！

「将来の夢は自然保護官！」
琉球大学農学部亜熱帯農林環境科学科推薦入試合格　山城美代さん

久米島高校園芸科の山城美代さん（写真左）が、琉球大学農学部亜熱帯農林環境科学科の推薦入試に見事合格しました。園芸科からの琉大合格は8年ぶりとなります。亜熱帯農林環境科学科とはどのようなことが学べる科なのかを聞いてみました。

「4つのコースがあって、私は生態環境コースに進みたいんです」と、美代さん。環境と生物、さらに土壌やそこに生息する微生物に興味があると言います。

「最初は森林に興味があったんですけど、調べているうちに植物が育つためには土が大切だということに気付いたんです。赤土流出防止のために小学生とベチバーを植えたのもきっかけでした。一口に土って言っても、奥が深いんだなって」自分が興味を持ったことについて、積極的に調べていく美代さんは、小さいときから生き物や植物が好きだったそうです。

「将来は自然保護官になりたいです。山奥でも平気ですよ。自分の知らない土地、環境で調査や保護活動をしたいです」と目を輝かせる美代さん。その第一歩となる大学合格を果たした美代さんに、目標を達成する秘訣と、今の気持ちを聞いてみました。

「毎日努力を積み重ねることですかね。周りのみなさんには、感謝の気持ちでいっぱいです」と笑顔で話してくれました。

「久米島で花屋さんをやりたいな」
第60回沖縄県学校農業クラブ連盟大会フラワーアレンジメント競技優秀賞　越後谷梨子さん

授業でフラワーアレンジメントを体験し、その後技術を磨き続け、平成24年7月に開催された第60回沖縄県学校農業クラブ連盟大会で優秀賞を受賞した越後谷梨子さん（写真右）。大会に向けての練習や想いについて話してもらいました。

「最初は何が良いのか良くないのか、分からなかったです。でも作ったものを講師の先生からアドバイスをもらったり、展示されている作品をたくさん見たりしていく中で、バランスとか、まとまり感とか、形とか、良いものがだんだん分かるようになってきました」と楽しそうに話す梨子さん。

「おじいさんが菊をやっていたので、お手伝いをしていたのと、おばあさんが花が好きだったので、小さい頃から花に囲まれて暮らしていました。好きな花はアンスリウムです。個性的なフォルムに惹かれます。沖縄大会では花材にアンスリウムが入ってて、やったぁって思いました」と言う梨子さん。進路について聞いてみると、「今は本島の花屋さんに就職活動中。将来は久米島で花屋さんをやりたいな」と答えてくれました。



園芸科の生物活用科目の仲間たちと

2013(平成25)年2月号　発行／久米島町役場　編集／久米島町役場総務課　TEL.098-985-7121　FAX.098-985-7080
久米島町役場ホームページ/http://www.town.kumejima.okinawa.jp FMラジオ／ラジオ広報ハイサイくめじま　平日午前10時～11時・午後5時～6時［再放送］